

甲府西高 1年次だより



第4号 2018年7月4日(水)

止まらねえ西春67騒ぎ #westagram に永久保存 完全燃焼の鳳凰祭も無事終了！このエネルギーは次のステージへ！

熱く燃えた2日間の鳳凰祭が終わりました。西高生として臨む初めての鳳凰祭を楽しめましたか？仲間との絆を深めることができましたか？コラニー文化ホールでの各部の発表や2、3年次生のパフォーマンスには圧倒されましたね。あの姿を見て来年は自分たちもとの思いを強くしたのではないのでしょうか。また最後の校歌はたいへん素晴らしく、西高生の一体感を強く感じました。キャンベルホールスクールの生徒たちも西高生の一致団結したエネルギーには驚いていましたね。そして2日目、1年次生の本番である年次対抗クラス展示は各クラスとも素晴らしいアイデアと、それを形にする実行力の高さに驚かされました。審査員として各クラスの展示を回らしてもらい本当に甲乙つけがたく悩まされました。審査がある以上どうしても順位をつけなければならないのですが、私の気持ちとしてはどのクラスにも100点満点をつけたい気持ちでした。一方でこの大きなイベントを成功させるために、裏方に徹してくれた生徒たちがたくさんいます。縁の下の力持ちとして、華々しいスポットライトを浴びることがなくとも、黙々と働く彼らのサポートがあってこそ、この鳳凰祭を無事に、成功裏に終えることができたのです。そのことを決して忘れないでほしいと思います。



さあ、西高最大の行事である鳳凰祭を通して得たものを、これからの西高生活にどのように生かしていきますか？このあとをどう過ごしていくか、そこに目を向けてこそ、鳳凰祭の意義があります。夏休みまであと少しです。しっかりけじめをつけて、夏休みまでの日々を一層充実したものにしていましょ。

【各クラスのスナップ】

1組



2組



3組



4組



5組



6組



保護者のみなさまへ

過日行われた鳳凰祭に関しまして、御理解と御協力をいただきありがとうございました。おかげさまで、素晴らしい鳳凰祭を作り出すことができましたと思っています。準備期間中は何かと御心配をおかけした面もあったかと思いますが、温かく見守っていただきありがとうございました。この場をお借りして感謝申し上げます。さて、いよいよ7月13日より三者懇談が行われます。短い懇談時間が有意義なものとなりますよう、進路のことや履修科目のことなどを、御家庭で話し合っておいていただければと思います。

【7月の予定】

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	日	夏休み期間（～8/31） 交通事故違反「0」3ヶ月運動（～9/30）	16	月	海の日
2	月	B きずなの日 登校時指導（～7/6） 授業前清掃	17	火	B 短縮45分授業 三者懇談
3	火	B	18	水	B 短縮45分授業 三者懇談
4	水	B	19	木	B 短縮45分授業 三者懇談
5	木	B	20	金	B 短縮45分授業 三者懇談 生徒会役員認証式 報告会
6	金	B 生徒会役員選挙立ち会い演説会	21	土	
7	土	進研模試	22	日	学校説明会（コラニー文化ホール）
8	日	高校野球山梨県大会1回戦（予定）	23	月	A 短縮45分授業 三者懇談
9	月	A きずなの日 生徒会役員選挙投票	24	火	行 休業前集会 大掃除 ワックスかけ
10	火	A	25	水	夏季休業開始 夏季集中学習会（～7/27）
11	水	A	26	木	
12	木	A	27	金	
13	金	A 短縮45分授業 三者懇談（～7/23）	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	夏季特別課外（山梨予備校 ～8/4）
			31	火	

～教育実習生からのメッセージ～

1年次所属の教育実習の先生方から、1年生に向けての熱いメッセージをいただきました。

1組 河住桃子先生（英語）

今回、教育実習生として5年ぶりに西高に戻ってきて懐かしさを覚えました。2週間、実習をしてきて感じたことは、みなさん学びたいという気持ちが強いことです。意欲的に学習に取り組む姿は、私自身も刺激を受けました。当時の自分を振り返って、一つだけ私から言えることは何事にも全力で取り組み、学校生活を楽しんでほしいということです。一年生の皆さんは全てが新しく、大変なこともあるかと思いますが、それは絶対皆さんの糧になると思います。努力は裏切らないです！それぞれの夢に向かって頑張ってください！

2組 飯久保準一先生（音楽）

まずは今回実習を受け入れて頂き本当にありがとうございます！数年ぶりに吸った母校の空気は昔から変わらず、校舎のどこを歩いても高校生当時が思い起こされ、懐かしく感じます。西高で過ごした3年間は人生に於いて他にないうら若き熱量に溢れていました。忙しい毎日ではありますが、勉強をはじめ、取り組んでいる全ての事は近い将来大きな財産になると断言できます。皆さんが身の回りにあるもの全てを大切に、充実した高校生活を送ることを願います！

3組 櫻林修平先生（化学）

1年3組で実習を行っている櫻林修平です。1年生は化学の授業がなく、みなさんと学習する機会がないのが残念です。私が化学の道に進むことを決めたのは、3年の半ば、教科書のかなり後ろの単元に触れた時でした。今はそんなに面白いと思っていなくても、後々、その教科の魅力に気づくということがあると思います。その機会を増やす意味でも、今はとりあえず各教科、借金を作らないことが大切かなと思います。自分がやりたいことが見つけられるよう応援しています。

4組 土橋朗偉先生（音楽）

こんにちは！科目は音楽科、1年4組担当の土橋朗偉です。この2週間はとても濃い日々で、甲府西高校で教育実習ができ嬉しく思っています。さて、先生もここ、西高出身です。3年間本当に楽しくてあっという間に過ぎましたが、後悔していることがあります。「もっと様々なことに挑戦すれば良かった」ことです。ぜひ皆さん、少しでもやってみてほしいと思っただけのことがあるなら、やってみましょう！それが道を切り開く方法だと思っています。

5組 佐野勇太先生（体育）

教育実習を通して、先生も高校生の時のことをたくさん思い出しました。今伝えておきたいことは、「何事にも挑戦する気持ち」を持って欲しいということです。失敗することは誰しも怖いことだと思います。ですが、失敗するうちに、より人は成功に近づくことができると思います。高校生という時期は、たくさん失敗していいと思います。部活動や学習、学校行事など様々な場面で果敢に挑戦し、自分の道を切り開いてほしいです。

6組 鬼丸楓先生（生物）

鳳凰祭への取り組みを見ていて、皆さんが持つエネルギーやキャパシティにとっても驚かされました。柔軟な発想でおもしろい企画を作って、それを達成するには何が必要なのかを考え、1人1人が持っている能力（得意分野）を生かすことで見事クリアしていく。設計側に回ったり、材料調達のため人と交渉したり、あるいはモノの制作自体に協力したり。人によって様々ですが、そういう“勉強だけじゃない能力”をこれからも生かしていきましょう。